

2016年度派遣 産業リーダー人材育成奨学金 奨学生募集要項

2015年3月
(公財)経団連国際教育交流財団

経団連国際教育交流財団は、教育面における国際交流を通じて、わが国と諸外国との相互理解の促進に資することを目的に、1976年に設立された。

当財団では奨学事業の一環として、将来、日本企業において活躍し、日本経済の発展に貢献することが期待される奨学生の募集を行う。

1. 募集人員（海外の大学院への留学生）

社会科学系または理工系分野専攻者：1名ないし2名

2. 奨学金支給対象期間

留学を開始する2016年度中の新学期からの留学先大学院在学期間中（1年間または2年間）

3. 奨学金支給内容

年間450万円を一律支給（使途は留学先の学費、生活費等、留学に関わる支出に限る）

4. 応募資格

- (1) 日本国民（外国籍を併せて有する者を除く）
- (2) 応募時に財団の指定するわが国の大学の最終学年、もしくは大学院の博士前期課程1、2年に在学し、2016年度中に海外の大学院への留学を開始する者（博士後期課程進学予定者も応募可。研究生は応募不可）
- (3) 社会科学系または理工系分野を専攻する者
- (4) 学業、人物ともに優秀であって、大学院修了後、日本企業において活躍する意志を持つ者
- (5) 留学先の公用語による意思伝達が十分可能な者
- (6) 健康状態が良好な者
- (7) 海外の大学または大学院に1年以上留学した経験がない者
- (8) 他の給付型奨学金を受ける予定がない者（併願は可）
(留学先大学で授業料の減免を受けること、生活費の助成を受けることは可)
- (9) >英語圏へ留学希望の場合、TOEFLの成績がiBT 92点(PBT 580点)以上もしくはIELTSの成績が6.5以上であること
>英語圏以外への留学希望者で、当該国の公用語を主に研究に使用する場合、ZD(ドイツ語)、DAPF(フランス語)等の主要な語学検定試験をあらかじめ受験していること
>英語圏以外への留学希望者で研究に使用する言語が英語の場合は、英語圏へ留学希望の場合に準ずる（この場合、研究に英語を使用することを証明する資料を添付のこと
>語学検定試験のない言語を研究に使用する場合は、その言語の語学力を客観的に証明する書類を提出できること

5. 応募書類の提出（応募者全員分を大学でとりまとめてお送りください）

(1) 提出書類：選考に際し、選考委員等関係者に応募書類のコピーを配布します

* 語学検定試験成績証明書等、日本語または英語以外の書類には全て和訳を添付すること

- a. 願書（別紙様式、上部に5×4cmの上半身・脱帽・3カ月以内に撮影の写真貼付）
日本語(A4判2枚)および英語(A4判1枚) 各1部
- b. ①学長または研究科長の推薦状と②指導教員の推薦状
日本語もしくは英語（指導教員が外国人の場合など）（A4判片面、各2枚以内） 各1部
- c. 大学および大学院における学業成績証明書
日本語（学部から現在までの成績をすべて含めること） 各1部
- d. 2013年9月以降受験の語学検定試験成績証明書写しまたは語学力証明書
* A4判片面に揃えること。
* TOEFL、IELTSの場合は、顔写真入りの成績証明書を表面・裏面各々片面コピーすること
- e. 研究内容の概要
日本語と留学先での研究に使用する言語
（A4判片面、各2枚以内、カラー不可） 各1部
* 専攻しているテーマおよび留学先で専攻しようとするテーマについて簡潔にまとめること
* 1枚目に応募者の大学・大学院名、氏名を明記すること

(2) 応募受付期間：2015年8月31日(月)～9月18日(金)必着

* 配達記録の確認できる方法でお送り下さい 大学への提出期限：8月21日(金)16時

(3) 提出先：提出先：教務係または各校地事務室

(公財)経団連国際教育交流財団

〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 内

TEL 03-6741-0162 (財団事務局直通)

6. 選考方法

(1) 第一次選考：書類選考

(2) 第二次選考：日本語と留学先での研究に使用する言語による面接

面接の時期は2015年11月(予定) 於 経団連会館(東京・大手町)

* 詳細については、第一次選考通過者に直接、電子メールでご連絡します

7. 選考結果の通知

選考結果は大学、応募者双方に通知する

8. その他

(1) 応募書類は返却しない

(2) 留学を希望する大学院への出願は応募者が各自で行うこと

(3) 奨学生に採用された者が応募資格を満たさなくなった場合および大学院への入学を許可されなかった場合には奨学生としての資格を失う

以上

公益財団法人 経団連国際教育交流財団
2016年度派遣
産業リーダー人材育成奨学金
願 書

| | |
|----------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 写 真 貼 付 (5×4cm) 過去3ヵ月以内に 撮影のもの 写真裏面にも 氏名を記入すること | 受験番号 (書類) |
| | (面接) |

| | | | | | | |
|--------------------------------------|-----------------|--------------|---------------|------------------|-----------------|---------------|
| ふりがな | | | 性 別 | 生年月日(西暦) | | |
| 氏 名 | | | 男・女 | 年 月 日 | | |
| 本籍地 | (都・道・府・県) | e-mail: | | | (満 歳) | |
| ふりがな | | | | | 電 話 | |
| 現住所 | 〒 | | | | () - 携帯 - - | |
| ふりがな | | | | | 電 話 | |
| 連絡先 (帰省先) | 〒 | | | | () - | |
| 学 歴 ・ 職 歴 (高校以降を全て記載) | 学 校 名・学 部・学 科 名 | | 入 学 年 月 (西 暦) | 卒 業 また は 中 退 年 月 | 備 考 | |
| | | | 年 月 | 年 月 | | |
| | | | 年 月 | 年 月 | | |
| | | | 年 月 | 年 月 | | |
| | | | 年 月 | 年 月 | | |
| | | | 年 月 | 年 月 | | |
| 2015年10月1日現在 | | 大学/大学院博士前期課程 | | 年在学中 | 専 攻 | |
| 留学経験(有・無) 「有」の場合は国名・学校名と時期・期間 () | | | | | | |
| 家 庭 状 況 | 続柄 | 氏 名 | 生年(西暦)・年齢 | 職 業 | | 現住所(同居の場合は不要) |
| | | | 年 歳 | | | |
| | | | 年 歳 | | | |
| | | | 年 歳 | | | |
| | | | 年 歳 | | | |
| | | | 年 歳 | | | |
| 留 学 希 望 大 学 | | 国 名 | 希 望 教 授 名 | 年 間 授 業 料 (概 算) | 受 給 希 望 期 間 | |
| 公立 私立 | | | | | 年 | |
| 留学希望先における研究テーマ | | | | | | |

◎ 記入上の注意

- ① この書類は必ず応募者本人が直筆してください(2015年10月1日現在で記入)
- ② なるべく具体的かつ詳細に書いてください
- ③ この願書の重要な事項について事実と相違する場合には、合格を取消すことがあります

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 自己の性質 (長所と短所を記入) | 語学検定 (TOEFL、IELTS 等) の成績 名称： _____ 点 (_____ 年 _____ 月 _____ 日受験) |
| 健康 (既往症があれば病名、時期、療養期間、休学期間等を記入) | |
| 趣味、特技等 | |
| 他の奨学金への併願状況 (予定を含む全ての併願先の名称を記入) | |
| 本奨学金は、大学院修了後、日本企業において活躍し、日本経済の発展に貢献する意志を持つ学生を対象としています。本奨学生に合格した場合、貴方の留学先での研究がどのように日本企業の付加価値の創造に繋がり、ひいては日本経済・産業の発展に貢献するかについて、簡潔に述べてください。 | |
| 上記の通り、産業リーダー人材育成奨学金奨学生に応募します。 選考、派遣に関連して応募者の個人情報財団関係者に開示されることに異存ありません。 | |
| 2015年 _____ 月 _____ 日 | |
| 本人署名 _____ | 印 |
| 身元保証人 (保護者) | |
| 氏名 (自署) _____ | 印 (本人との続柄 _____) |
| 住所 〒 _____ | 電話 (_____) _____ |

**KEIDANREN ISHIZAKA
MEMORIAL FOUNDATION
SCHOLARSHIP APPLICATION FORM**

photograph

(5×4cm)

| | |
|------------------------------------------------------------|--------------------|
| Full Name: | |
| Home Address (with postal code): | |
| Telephone: | |
| E-mail: | |
| Male / Female | Married / Single |
| (date) / (month) / (year) | _____ Years of Age |
| Date of Birth: / / 19 | |
| Name of University Presently Enrolled in: | |
| Course: | |
| Academic Year: | |
| Major Field of Study: | |
| Interests Outside Field of Academic Specialization: | |
| Academic History (from senior high school to the present): | |
| Previous Study Overseas, with Dates: | |

個人情報取扱について

公益財団法人 経団連国際教育交流財団

2011年12月26日制定

2014年5月29日改訂

1. 個人情報の適切な保護と管理

公益財団法人経団連国際教育交流財団（以下、財団という）は、個人情報の保護管理責任者として統括個人情報保護管理者を任命し、取得した個人情報を適切かつ安全に管理し、外部からの個人情報への不正アクセスや個人情報の不正使用、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等を予防する保護策を講じています。

2. 個人情報の利用目的

財団が、理事、監事、評議員、選考委員への登録、各種会合の出欠通知、奨学事業の実施を通じて取得した個人情報は、定款に定める事業の範囲内で下記目的のため利用いたします。

- (1) 各種会合のご案内ならびに会合運営^(※)
- (2) 財団が共催・後援・協賛する会合等のご案内ならびに会合運営^(※)
- (3) 機関誌及び各種関連資料の提供・送付
- (4) 奨学事業の遂行のための資料提供・送付
- (5) 官庁への報告、登記

※ 各種会合における名簿の作成、会合座長や講師等への名簿の配付、各種会合でのネームプレートや座席表での表示等

3. 個人情報の共同利用

上記2.に掲げる利用目的に限って、取得した個人情報を、一般社団法人日本経済団体連合会、一般社団法人生命保険協会、一般社団法人東京倶楽部との間で共同利用させていただく場合があります。

4. 個人情報の第三者提供

下記の場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。

- (1) 法令に基づく場合または正当な権限を有する裁判所その他の政府機関より適法に開示を要求された場合
- (2) その他特定の目的のためにご本人から同意を得た場合

5. 個人情報の取扱いの外部委託

財団が、外部に個人情報の取扱いを委託する場合には、個人情報を適切に保護できる管理体制を敷き実行していることを条件に、委託先を厳選した上で、委託先と「個人情報の取扱いに関する機密保持契約」を締結いたします。また、財団は、委託先における個人情報の保護について、委託先に対する適切な監督をいたします。

6. 個人情報の利用停止、削除等

財団は、取得した個人情報の本人からの苦情の申し出を受けたときは、真摯に対応いたします。

また、財団に提供した個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等を請求される場合には、下記までご連絡ください。ご本人であることの確認をさせていただいた上で、合理的な期間内に対応いたします。

なお、個人情報の利用停止、消去または削除を行うと、財団の提供するサービス等をご利用できなくなる場合もありますので、あらかじめご承知おきください。

公益財団法人経団連国際教育交流財団事務局
(一般社団法人日本経済団体連合会内)

〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館

電話：03-6741-0162

E-mail：kyoikuzaidan@keidanren.or.jp